

3月11・25日、“ご苦労さま会”を行いました。

令和4年度の締めくくりに、利用者さまと共にこの1年間をふりかえりながら、楽しい時を過ごしました。

“ご苦労さま会”

希望塾



1年間お疲れ様でした。どうぞゆっくり召し上がれ
匠瑳市「浜 菊」にて

あおぞら三崎



1年を振り返りながら、笑顔で記念撮影

江ヶ崎アルファー工房



何度も練習しました。
“マツケンサンバ”

今年は仮装もありで、利用者さん・職員共にとても充実した行事でした。

江ヶ崎職員：太田実智

利用者・職員一緒に出し物を行うことで共に笑い合い楽しい時間を共有出来ました。



海上職員
石田 庸子



緊張してます。
“はじめの言葉”
大きな声でお願いします。

海上アルファー工房



手の感触だけが頼りです。
「箱の中身はなんだろう？」

新施設長・副施設長：「よろしくお願ひいたします。」!!



地域生活支援室室長
相談支援センター結所長
高木 美枝子

今年3月末で永年勤めていたロザリオを退職し、4月よりあおぞらでお世話になっております。これまでの福祉の経験を活かして、少しでも皆さまのお役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



あおぞら三崎施設長
短期入所よつは施設長
増田 直希

4月よりあおぞら三崎の施設長に就任いたしました。いままで同様に、地域とつながりつつ、利用者さんが楽しく生きがいをもって通える施設として職員と共に支援を行っていきますのでご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



希望塾副施設長
中島 純代

大きく様変わりし、新しい環境に飛び込んだ気持ちでいます。久しぶりに会う利用者さんの成長をすごく感じ驚きました。それぞれに得意を見つけて、自信を持って働いています。一般就労に向け頑張る彼らに、力となる支援をしていきたいと思ひます。

新任職員紹介

4月1日入職の2名です。



海上アルファー工房
浅野 萌 (支援員)

保育の大学を卒業し、4月から働かせて頂いております。利用者さんが楽しく安心して過ごせるよう、頑張ります。よろしくお願ひします。



児童発達支援センターわかば
小倉 牧子 (保育士)

お子さんのできていることを伸ばし、好きな事を見つけあげてあげのお手伝いができるよう、そしてわかばに通って良かったと思ひて頂けるよう経験を活かして仕事をしたいと思ひます。